

40年

地域の皆さまと共に

幼児保育の支援

小中学生の校内安全確保や

高齢の方々に様々な体験をしていただく仕事

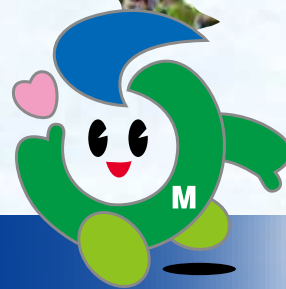
ご家庭や民間企業 公共団体の仕事を担い

また市内の各地域でのボランティア活動にも参加し

皆さまと共に働いてきました

これからも様々な仕事を担い

皆さまと共に働いてまいります



設立40年記念誌

皆さまに感謝をこめて現在の取り組み これから歩む道を紹介いたします

公益社団法人 町田市シルバー人材センター



40年

地域の皆さまと共に

設立40年記念誌

目次

P 2 ~ 3

ご挨拶

長谷川 修治 (町田市シルバー人材センター 会長)

石坂 丈一 (町田市市長・町田市シルバー人材センター 名誉会長)

P 4 ~ 5

仕事紹介／仕事への思い

P 6 ~ 7

語り合う

P 8 ~ 9

女性活躍／し・る・ば

P10 ~ 11

活動紹介

P12 ~ 13

ボランティア活動

P14 ~ 15

安全と健康／ウォーキング

P16 ~ 17

ご寄稿

「これからのシルバー人材センター」

村木 太郎様 (大正大学 地域構想研究所 教授・全国シルバー人材センター事業協会参与)

「人生100年時代のシルバー人材センターの役割

渡辺 修一郎様 (桜美林大学 健康福祉学群 教授)

P18 ~ 19

町田市シルバー人材センターについて

P20 ~ 21

生涯現役

P22 ~ 23

会員活動と取り組み

P24 ~ 25

地域の皆さまと共に

P26 ~ 27

運営／活動実績・歩み

P28 ~ 29

メディア

P30 ~ 31

会員共助会／同好会活動

P32 ~ 33

班長・副班長紹介



設立40年を迎えて

公益社団法人町田市シルバー人材センター 会長
長谷川 修治

1980年3月6日に高齢者の「いきがいの組織」として高齢者事業団（町田市シルバー人材センター）が設立されて以降40年を迎え、ここに40周年記念誌を発刊できましたことを誠に嬉しく思います。ひとえに40年と言いましても、歴代の役職員、会員の皆様、並びに、行政をはじめとする関係各位の皆様の、ご支援・ご協力の賜物であり、深く敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。

今日、新型コロナウイルスの感染が終息を見ないなかで、私達を取り巻く社会・経済状況は大変、懸念されるようですが、このような状況であればこそ、将来に夢を持って生きて行かなければなりません。

私たちは2019年度から5ヶ年の第六次中期計画を策定しました。そのキャッチフレーズは“夢が膨らむシルバー人材センターを目指して”であり、会員の皆様の更なる幸せに向けて努力しているところです。

今後とも、皆々様の一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

むすびに、本記念誌にお祝辞やご寄稿賜りました皆様方に、厚く御礼申し上げましてご挨拶とさせていただきます。

40年

地域の皆さまと共に



設立40年を祝って

町田市長・町田市シルバー人材センター名誉会長
石阪 丈一

公益社団法人町田市シルバー人材センターが設立40周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。また、会員の皆様には、日頃から市政運営にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

貴センターにおかれましては、1980年の設立以来「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、様々な活動を通じ地域社会への貢献をさせていただいております。

これまでの歴代の役員並びに会員の皆様のご尽力に敬意を表します。

さて、我が国では2025年に「団塊の世代」が75歳以上となり、また2040年には「団塊ジュニア世代」が65歳以上になるなど、高齢化が年々加速しております。

町田市では、「高齢者の尊厳が守られ、人生の豊かさが実感できるまち～地域で支えあい、健やかで自分らしさを感じられるまちの実現～」を基本理念とし、今後の高齢者福祉施策の方向性を決定する「(仮称)町田いきいき長寿プラン21～23」の策定に向けて取り組んでいます。

貴センターにおかれましても、引き続き高齢者の皆様が長年培ってこられた技能や豊富な知識・経験を活かした就業機会の増大をはかり、豊かな地域社会づくりにご尽力をいただきたくお願い申し上げます。

結びに、貴センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



©町田市



©町田市



©町田市

仕事紹介

会員の方々が担っている仕事を紹介します



「折り紙の楽しさ」を体験



「体を使う遊び」を体験



小中学校で朝夕の安全管理



学童保育クラブの補助



「花を生ける楽しさ」を体験



男性料理教室の運営



植木の剪定



ユーザー車検支援



グラウンド整備と球場管理



公園の除草



証書、賞状の筆耕



障子&襖の張替え

仕事を担っている想いをお聞きしました



「キリンの生きる力」を説明

近所のお爺ちゃん、お婆ちゃんと話し遊ぶような環境で子どもの成長を促したいとの希望に沿い、キリンが生まれ立ち上がり、歩き出すまでの姿を、自作の絵と実物大の見本を使い話しました。

キリンになったつもりで、絵のうえを楽しそうに転がる、柔らかくで素直な子ども達の反応には、私自身、学ぶことが多く、有意義な時間になっています。



宅配品の仕分け・配送車への積み込み

宅配業者の配送センターで、朝早くトラック便で着いた荷物を配達区域別に仕分けを行い、パレットに載せて、地域担当のトラックまで搬送する仕事です。

早朝5時からの作業で、遅滞すると、お客様へのお届けに影響するので正確に丁寧かつ速やかな仕分けに留意し、8名でローテーションを組み、日々、力を合わせています。



衣料・小物の製作販売（銀のハンドメイドの皆さま）

各自の経験、得意な技術で洋裁品や編み物、アクセサリなどを創り、各地のイベント会場で紹介販売をしています。また毎月2回、企画検討・技術交流の会合を行いますが、楽しい語らいの場にもなっています。

お客様から、いただく笑顔が何よりも一番のやりがいです。今は「銀のハンドメイド」ですが、向上心を大切に「金のハンドメイド」を目指していきます。



廃棄品の修理再生・販売

粗大ごみとして町田市が回収した家具などを選び、工場での修理再生し隣接の展示場で販売しています。「良いものが多い」、「しっかりと修理されている」と、市内外から、切れ目なくお客様が来場される日も多く有難いことです。

「ものを大切に、いつまでも使うこと」を、次世代の子ども達に伝えることも私達の役割と感じています。小中学生の見学会なども良いと思います。



安心安全な地域づくり

町田駅前大通りにある民間交番（セーフティボックス サルビア）で道案内や様々な問い合わせに対応しています。道案内をした方が帰りかけに挨拶に来られることもあり、また商店の方々から案内のお礼をいただくこともあります。

多くの方に接し、多彩で臨機応変な対応が求められる仕事ですが「人のお役に立ちたい」と自ら選んだ仕事なので、微力ですが、さらに努力していきます。



パソコン教室

パソコンを初めて使う方、基本操作や個人レッスンほか、日々の暮らしに役立つ、タイムリーなプログラムを準備しています。

- ★パソコン入門講座 ★小学4～6年生向け！プログラミング教室
- ★スマホ入門講座 ★ワードで作る 宛名ラベルと手作り名刺
- ★個人レッスン（ワード、エクセル、デジカメ写真活用、メール&インターネット、スマホ入門ほか）

お教えしたお客様からいただく笑顔が、何よりの励みになっております。

仕事への想い



仕事で感じられている想いを語り合いました

木曽境川学童保育クラブでの派遣業務について

楽しく学び過ごすなかで、思いやりや優しさを育み健やかな成長を願って活躍されている方々にお話をいただきました。

町田市社会福祉協議会
学童保育課 学童保育係 主査 高橋はるな 様

町田市シルバー人材センター会員 三村 容子さん
藤村美恵子さん



- 司会** 木曽境川学童保育クラブについて、ご紹介ください。
- 高橋** 当クラブは保護者が日中不在になるご家庭のお子さまを平日の放課後と土曜日、夏季・冬季休業期間中、お預かりしています。今は、1～3年生を主体に、90名の児童を、お預かりしております。今後は高学年もお預かりする方針と聞いています。
- 司会** 就業されている方に、学童保育に就業された理由と仕事の内容について、お聞きします。
- 藤村** 昨年12月に入会、子どもに係わる仕事を紹介いただき、今年の4月から就業しました。週2回、午後2時から4時間、おやつ準備や遊び、学習のお手伝いや清掃を行います。
- 三村** 2017年12月に入会、センターからの勧めで、保育や学童の講習会に参加しました。その後、当クラブへの誘いがあり、今年の3月から就業しています。仕事内容は藤村さんと同じで、違う曜日で就業しています。
- 司会** シルバー人材センターへ依頼した経過と、感想について聞かせてください。
- 高橋** まちとも（放課後子ども見守り事業）でシルバーの方とも接触があり、女性ならではの優しさを活かしたく、お願いしました。お二方は子ども達の良きお母さん、おばあちゃん役で、仲間に入れない子ども達にも積極的に声をかけ、

- 優しく指導してくれています。お願いして良かったと思います。
- 司会** 会員のお二方に、就業されての感想を聞かせてください。
- 藤村** 子ども達に先生と呼ばれ、最初は慣れませんでした。高橋さんを始め職員さん達には、本当に良くしてもらい今は子ども達と楽しく過ごしています。また元気な子ども達に対応するため、プールやウォーキングで体力アップに取り組んでいます。
- 三村** 数年前、娘を亡くして生きる糧を失っていたところ、センターから学童保育を紹介していただきました。一度は遠のいた子ども達との関わりでしたが、自分の子どもと重ねて就業、今は無くてはならない存在になりました。高橋さんや職員の方達は、どなたもいい人で、一つの家族のような気がします。
- 司会** 何か、シルバー人材センターに希望されることはありますか
- 高橋** 私は、時には子ども達に厳しく言うこともあります。そんな時、お二方は優しく子ども達に声をかけて指導してくださいます。他の学童保育では、おやつ準備や清掃のみのところがあると聞いていますが、ここでは職員と同じことをお願いし、本当に助かっています。これからもよろしくお願いたします。

高橋様 三村さん 藤村さん



「ただいま！」とクラブ室に駆け込み、宿題に取り組み、グラウンドで遊ぶ子ども達の元気で明るい姿は、頼もしいものでした

取材 2020.10.23 & 11.6

語り合う

グランハート悠々園での派遣業務について

特別養護老人ホームと、短期入所施設を運営されている「グランハート悠々園」にて運営を担う責任者様と仕事を担う会員に、仕事や日々の想いについてお聞きしました。

グランハート悠々園 施設長 橋本 詠季 様

町田市シルバー人材センター会員 星加 忍さん
相本 洋子さん



- 司会** グランハート悠々園について、ご紹介ください。
- 橋本** 当園は特別養護老人ホームで、小人数毎に職員を配備するユニット型施設です。ご利用される方は、10名単位でユニットを構成して、職員が対応にあたります。
- 司会** 就業されている、お二方の入会された動機と、ここでの仕事の内容について、お聞かせください。
- 相本** 植栽希望で入会した人材センターでしたが、介護士の仕事をしていた関係から、悠々園での仕事を奨められ、昨年12月から就業を始めました。仕事は介護業務の補助で、朝食の後片付けから、おやつ準備、昼食の準備と後片付けを行います。職員さんが不在の時は、ご利用者のお話を聞いたり対応にもあたります。
- 星加** 20年間、介護の仕事を経験し、今も八王子で就業していますが、後々は、町田で仕事をと思っていたところにセンターから、悠々園の仕事を紹介いただきました。相本さんと同じ仕事で昨年12月から就業し、就業日時は異なりますが同じユニットで働いています。
- 司会** シルバー人材センターに仕事を依頼されたきっかけを教えてください。
- 橋本** 当法人理事長は、開設当初からシルバー人材センターとの共同を考えていたようです。
- 司会** 実際に就業されて普段から気遣っていること

- があれば、教えてください。
- 相本** ご利用者には、いろいろな方がいます。特定の方に偏らず、常に100名平等に接するように心がけています。
- 星加** その方にとって、一番いい気持ちになっていただけるよう、時には、お願いして、待ついただくこともあります。自分の母には看護ができなかった経験から、だれもが安心して、祖父母をあずけることのできる施設、そして自分なら、この施設で最後を迎えてもいいと思う、職場になって欲しいと思います。職員さんやナースの方々も本当にいい人で、仲良く、楽しく働いています。
- 司会** 最後に、何かお願ひすることがあれば、ご意見をください。
- 橋本** お二人のお話を聞いて、「考えながら行う介護」は資格を取るときに教わるものでなく、実践で身につけるものであると、つくづく感じました。若い職員にも伝えていきたいと改めて思いました。

橋本様

相本さん 星加さん



「あなたの笑顔を大切に」との理念で、利用者・ご家族、職員の方々など集う方々が心を合わせて運営されておられます

取材 2020.10.21 & 11.3



自らの思い、ご経験、お持ちの技術を活かされて、多く

の女性の方々が活躍されています

女性活躍



エコライフ推進

リサイクルショップまちエコでは町田市が粗大ごみとして回収した家具類から、価値あるものを選び、工場では修理再生し販売しています。

工場内での修理再生の仕事でも女性スタッフが活躍されています。



植木剪定・除草

男性会員が多い中、植木の剪定を担っている女性会員が増えてきました。女性ならではの、きめ細かい作業や依頼先の方への気づかい等、とても好評をいただいています。また除草作業でも女性会員が増え、仲間と一緒に楽しく就業しています。



男性料理教室の運営

バランスの良い食生活を願い65歳以上の男性に、年9ヵ月、月3回の毎回、主菜、副菜、汁物、デザートなどの調理を、お教えしています。

事前試作や調理後の会食も楽しみ5名の方々と、運営されています。



受付、ビル設備管理

同年代の方々と共に、市民の皆さまのために働きたいと想い担当しています。建物出入口の開錠、会議室の貸出などを8時から22時までグループを組んでの仕事です。



銀のハンドメイド

各自の経験、得意な技術で洋裁品や編物、アクセサリなどを創り各地のイベント会場で、紹介販売しています。

小田急百貨店（新宿）の住まいと暮らしフロアのイベントに参加。活動内容を紹介し、創り方を体験いただきました。



食品ストア床面清掃

定年後は「毎回、完結する仕事が良い」と想い、明るく商品が映える店づくり方針のある、この店での仕事を選びました。店のスタッフとも力を合わせ、暮らしにもリズムが生まれ快適な日々を過ごしています。



小学校の施設管理

小学生が安全に授業が受けられるよう日々、門や校舎の開錠や照明管理、校舎内外の巡回点検を担い、朝夕の2時間ずつ、チームを組んでいます。

暮らしにもリズムが生まれ、子ども達に囲まれて気持ちが若くなっています。



町田市葬祭事業所

葬祭の準備・運営をシンプルにしたいとの方々が多く、私の大切な時間を捧げる価値があると思い就業しました。ご遺族から「良い葬儀ができた」と喜びのお声を伺い、元気づけられていることが、何よりも嬉しいことです。

皆が集い、共に学び交流を楽しめるスペース知る場【し・る・ば】

を開設

し・る・ば



集う方々の知識や知恵の交換で、その輪が広がることを願い2017年に開設。会員や市民の方々の学びや交流イベントスペースとして活用されています。毎週月・水・金曜日の3日間（10時30分～14時30分）喫茶も楽しめます

活動事例

- ・英会話教室
- ・俳句同好会（プラザ俳句の会）
- ・同好会（コントラクトブリッジ）
- ・茶道同好会（立礼式茶道の教授）
- ・北海道江別市シルバー人材センター
- ・滋賀県近江八幡市シルバー人材センター他
- ・会員の皆さまの作品展示

このほか、様々な催事がおこなわれています

活動紹介

市民の皆さまに、日々の活動を紹介、また講演会を開催

こころつながろう シルバー展

毎年1月の初めに、町田市シルバー人材センターの活動紹介と入会相談を承っています。



2019.1.4 (金) ~ 11 (金) 町田市庁舎にて

いいこと発見！ 2019南カフェ

南市民センターロビーにて、多くの方々に、町田市シルバー人材センターの活動を紹介しました。



2019.9.29 (日) 南市民センターにて

町田エコフェスタ2019

エコな暮らしを考える行事で、3Rなど資源循環に関心を持たれる方々に「リサイクルショップまちエコ」、「銀のハンドメイド」の取り組みを紹介しました。



2019.10.6 (日) 町田市庁舎にて

第7回 シルバー交流まつり (午前の部)



童謡や青春歌謡を全員で合唱
司会：金指 修平さん (新宿歌声喫茶ともしび 司会ご担当)

カトリアハーモニカ同好会 (共助会) の
ハーモニカ演奏を満喫

2018年度、2019年度 まちカフェいいことさがし

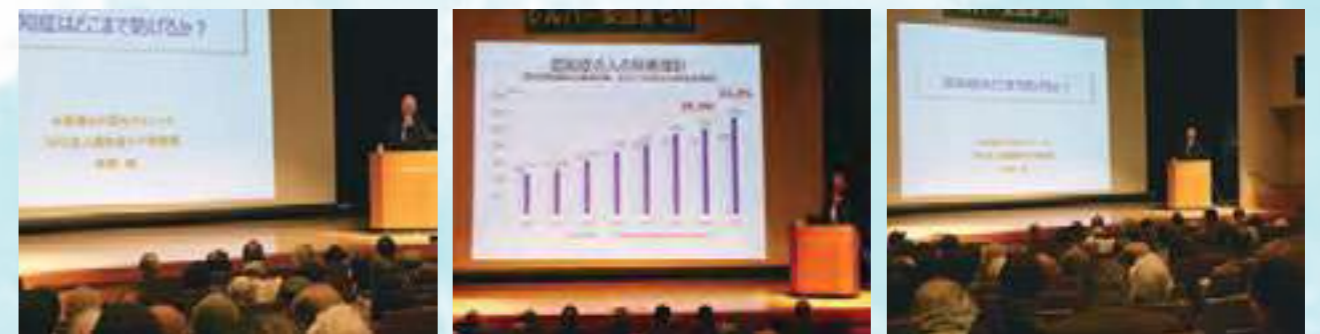
“夢が膨らむ シルバー人材センターを目指して！”をテーマにした、町田市シルバー人材センターの活動を紹介しご来場者に参加いただけるよう、お勧めしました。



2018.12.2 (日)・2019.12.1 (日) 町田市庁舎にて

第7回 シルバー交流まつり (午後の部)

認知症の予防に関する講演会を開催し、熱心な聴衆で質問も多く、有意義な会合となりました。
講師：本間 昭さん お多福もの忘れクリニック院長/ 東京都立大学 (旧 首都大学東京) 客員教授



2019.3.2 (土) 午前・午後ともに町田市民フォーラムにて



ボランティア活動

様々なボランティア活動に取り組んでいます

J2リーグサッカーチーム FC町田ゼルビア支援

町田GIONスタジアム等でチケット確認、半券回収、駐輪場への誘導や、バス乗り場案内などを担当。
会員の想いは一つ“目指せ J1 !!”



学校支援

要請をいただいた学校に出向いて、けん玉、こま、おはじき、お手玉、竹馬、折り紙、あやとり等の昔あそびの指導、また囲碁、将棋などのクラブ活動支援、合わせて、裁縫や補修や野菜づくりなどの学習支援を実施。また戦争体験の講話も実施しています。



パソコン体験教室（無料）

パソコンの操作が解からない、パソコンでなにができるかを知りたいなど、皆さまの想いを実現できるよう、お手伝いしています。



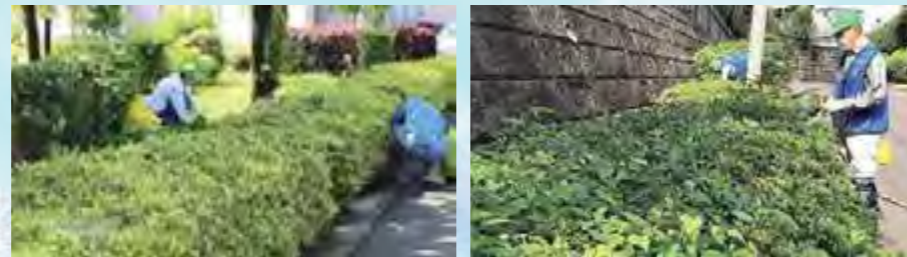
市内一斉「美化清掃」

仕事をいただいている地域の方々、企業や団体に、感謝の意を込め、合わせてシルバー人材センター事業の周知を兼ねて毎年、秋に実施。

- (活動内容)
- ▶ 市内の駅周辺の美化清掃
 - ▶ 各地域メイン通りの歩道清掃
 - ▶ 各地域のバス停留所の美化清掃

実施場所は、地区担当委員、班長、及び会員で決定し参加者を募って行われます。また、実施計画と実施報告書にて、安全な作業を心がけております。

共同作業のため、会員相互の懇親・親睦の場にもなっています。



各地域での自主ボランティア活動

- ▶ バッド博士記念ホーム公園の手入れ清掃
- ▶ 鶴見川側道の清掃など



赤十字奉仕団の支援

日本赤十字社東京都赤十字血液センター運営の町田献血ルームcomfyにて活動を支援しています。

町田警察署・南大沢警察署が実施する防犯・特殊詐欺防止キャンペーン支援

- ▶ 町田駅周辺で防犯・年末警戒キャンペーンに参加
- ▶ 市内の金融機関や大型商業施設で特殊詐欺防止キャンペーンに参加

町田市長、相模原市長と、各警察署長、JRと小田急電鉄の駅長と共に歳末警戒パトロールを実施

夏休み時期には盛り場環境浄化と、少年非行防止を願って町田警察署、カラオケボックス防犯協会加盟店舗 他の方々と共に、呼びかけ行進しました。

市内の子ども達へ文房具を提供

会員の家庭で未使用の文房具を寄付いただき、町田市社会福祉協議会を通して、必要としている子ども達にお渡ししています。

2020年11月11日に第1回の贈呈を実施しました。

学童通学路での安全指導と事故防止

横断歩道の渡り方、狭い道路の歩き方など、警察署の指導を得ながら、サポートを行っています。

お囃子グループ（シルバー連 町田）

お子さまや高齢の方々に、お囃子の演奏、音やリズムを楽しんでいただける行事を続けています。

子ども達の獅子舞を見る目は、怖さと、新鮮な驚きを感じているようです。

高齢の方々の、懐かしくも、嬉しい表情が印象的です。



安全と健康

安全な就業と健康づくりへの取り組み



ストップザ・事故をテーマに 様々な取り組みを実施

- 安全大会
都内の事故件数、内容を聞き事故原因となることを学習
- 転倒防止研修会
- 就業前の柔軟体操



フレイルチェック会を開催

バランス感覚、瞬発力などの測定で、自身の体力を確認しフレイルに早く気づくことの大切さを学びました。

2020.1.27 (月)
わくわくプラザ町田にて



地域班長を対象に 認知症研修会を開催

認知症の人の状況や対応方法などを研修し就業時の対応などを考えました。

2019.12.23 (月)
わくわくプラザ町田にて



学校管理研修会を開催

小中学校での仕事や安全に関わる課題を検討し、グループ別に意見交換を実施。次世代を担う子ども達が安心して勉強できる環境整備を誓いました。

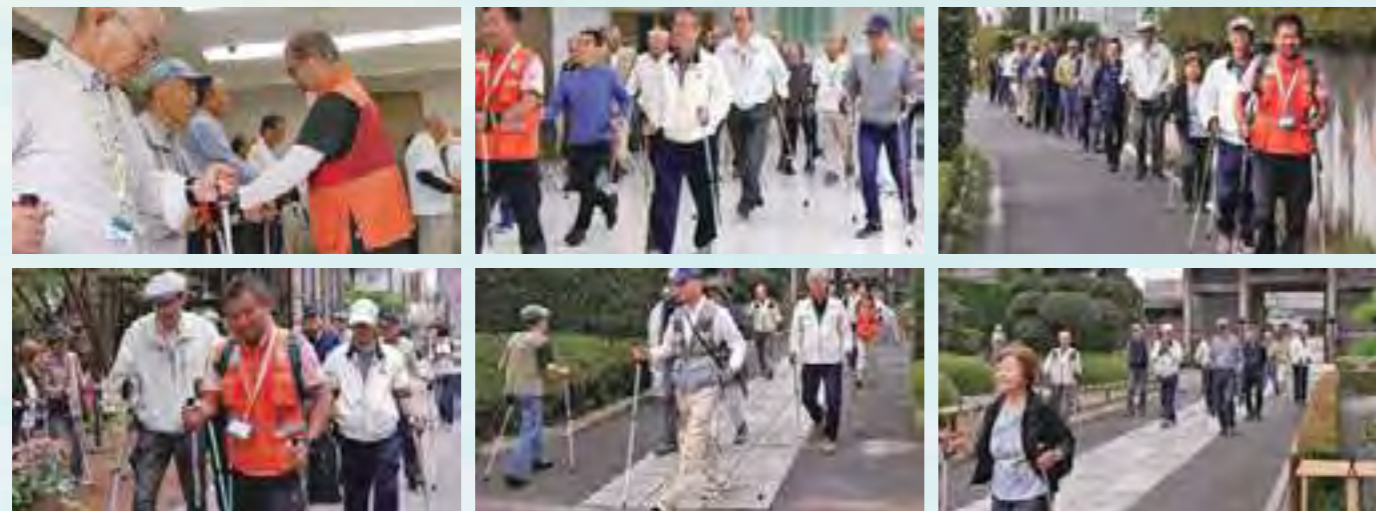
2019.11.20 (水)
2019.11.27 (水)
わくわくプラザ町田にて

皆で揃って、ソーシャルウォーキングを楽しんでいます

健康に良い歩き方を学び町田市内を楽しく歩きました

2本のポールを使い、効率的に有酸素運動ができるノルディックウォーキングを学び、町田市内の七福神コースを歩きました。このように上半身と、手足を使い背筋をのばし、広い歩幅で歩き地域の活動や、ボランティアで様々な交流をすることを、ソーシャルウォーキングと言います。

日々の暮らしで、実践されると認知症の予防や健康長寿に繋がると言われています。



2019.10.21 (月) わくわくプラザ町田および町田七福神めぐりコースにて

ウォーキング

野山を歩き足腰を鍛え転倒防止！

玉川学園から鎌倉古道を歩き秋を楽しみながら、かしの木山、高ヶ坂の古代遺跡、熊野神社を経て芹ヶ谷公園まで5.5kmを踏破しました。



2018.10.3 (水)





これからの シルバー人材センター

大正大学 地域構想研究所 教授
全国シルバー人材センター事業協会 参与 村木 太郎

町田市シルバー人材センターの設立40周年をお祝い申し上げます。半世紀近くにわたってセンターが築き上げてきた実績、評価に敬意を表するとともに、今後のさらなる隆盛を期待しています。

このところ社会の様相が変わってきています。新型コロナウイルスの流行が収まらない中、みなさまも新しい日常の下での生きがい就労に苦闘されていることと思います。これまでとちょっと違う暮らしの中で大事なことが二つあります。一つは、何といたって健康が第一、新型コロナにかからない、ということです。

高齢者は罹患すると重症になりやすく、しかも、一人が感染すると家族や周囲に広がります。くれぐれも感染予防を徹底して三密を回避し、手洗い・マスクを励行してください。もう一つはITの使いこなしです。新しい日常の中で、インターネットによるリモート会議や通信販売が拡がりました。「使ってみると意外と簡単だし便利だな」という声もたくさん聞かれます。これからは行政や金融のサービスも、どんどんオンライン化します。今のIT機器は使い方がずいぶん簡単になっていて、スマホ一つでいろいろなことができるので、食わず嫌いをせずに使ってみてください。

さて、私は昨年まで4年間、全国シルバー人材センター事業協会（全シ協）の専務理事を務め、現在はいくつかの社会的活動に従事しながら、大学の研究所に勤務しています。研究テーマの一つに、年齢や性別、障害の有無、国籍などの異なるいろいろな人たちが一緒に暮らし、お互いに助け合って生きていく「共生社会」があります。お互いに助け合うためには、支えられることの多い高齢者や障害者も時々支える側に回ることが大事です。特に、高齢化が進んだ地域では、高齢者は地域の支え手として、不可欠です。その意味で、シルバー人材センターは共生社会に欠かせない仕組みといえます。

それでは、共生社会を目指す上で、シルバー人材センターが果たす役割とはどんなものでしょうか。私は、全シ協が新たに掲げている四つの事業、すなわち①同世代を支える、②次世代を支える、③地域社会を支える、④人手不足企業への派遣や協業、が重要だと思います。具体的には同世代を支えるための独居世帯等の家事支援や介護施設での就労、次世代を支えるための保育施設の運営や、保育所、学童クラブでの就労、地域社会を支えるための空家管理や過疎地での移動販売、そして地元企業での就労などです。また、ボランティアとして地域を支えることも重要です。町田市シルバー人材センターでも、認知症サポーターや子ども達に昔遊びを教える活動などを続けていると聞いています。どうか地域を支える気概を持って、4つの事業やボランティア活動を積極的に行っていただきますよう、お願いいたします。

これからもみなさまが、何よりも健康に留意しつつ、地域社会の支え手として元気はつらつと生きがい就労を楽しんでいただきますよう、心から祈念申し上げます。

.....
村木 太郎様（プロフィール）1954年 北海道生まれ
1978年 京都大学 大学院 工学研究科 修士課程修了、同年旧労働省入省。東京労働局長、総括審議官（国際担当）を経て2013年ご退職。2015年から2019年まで全国シルバー人材センター事業協会にて専務理事をご担当され、現職におられます

ご寄稿を賜り、ありがとうございました。感謝を申し申し上げます（40周年記念誌 制作委員会）



人生100年時代の シルバー人材センターの役割

桜美林大学 健康福祉学群 教授
同大学院 老年学研究科 教授 渡辺 修一郎

設立40周年を心よりお祝い申し上げます。

貴センターが設立された1980年は、私にとっても高校を卒業し愛媛大学医学部に入学した記念の年でもあります。この年の65歳時平均余命は、男性14.6年、女性17.7年と人生80年時代でした。その後、寿命は延び続け、2019年の65歳時平均余命は、男性19.8年、女性24.6年となりました。1980年に968名だった100歳以上高齢者は、2020年9月現在 80,450人と80倍以上に増え、まさに人生100年時代を迎えようとしています。

この数十年で高齢者は長生きになっただけでなく、皆さんの祖父母の時代とは比較にならないくらい心身ともに元気になっています。とくに、70歳代前半の約800万人の団塊の世代には、以前にも増して、豊富な知識、経験、技能を持つ人が多く存在します。今後10年間のセンターの役割としては、この世代の就業の機会を確保し提供する機能が最も求められていると思います。しかし、まだまだ元気で、地域活動や就業より、旅行や趣味などの個人的活動に関心が高い人も多い団塊の世代にセンターの意義を、どうアピールしたらよいのでしょうか？センターへの入会動機として多い、「健康の保持・増進」や「生きがい・社会参加」などは個人的活動でも十分役立っているのです。

カギになるのは、個人的活動では得られにくい、「収入につながる」こと、社会や他人のために役立っていると感じられる「社会貢献感」、そして次の時代を育てようという関心や欲求「ジェネラティビティ」です。これらの要素を意識した活動・事業を今後ますます充実させてゆく必要があると思います。これらの要素を多く含む就業としては、現役時代の経験を活かして技術指導に関する専門的・技術的職業や事務的職業、介護や育児などのサービス職業などがありますが、まだまだ少なく、労働者派遣事業などによる拡大が望まれます。一方、現在最も多い、学校・企業・公園等の除草や清掃、運搬・清掃・包装などの仕事にも、これらの要素が含まれていることに「気づかせ」、また、地域社会に貢献していることを、もっと「アピール」していくべきだと思います。

心身の機能を就業により適度に発揮することは、心身機能の維持にも役立ちますが、高齢期には、生活習慣の蓄積により生じる高血圧症や糖尿病などの生活習慣病に加え、老化が背景となる、運動機能や認知機能、感覚機能の低下、転倒・骨折や、うつなどが生じやすくなるため、健康に対する過信は禁物です。安全で無理のない働き方ができるよう配慮するとともに、病気の悪化や老化は退会の原因としても多いため、持病の管理や運動・栄養などによる生活機能の維持・向上の取り組みも、さらなる充実が求められます。また、職場や家族、親戚や近隣、同窓生、役所の窓口や、かかりつけ医などと重層的に交流を保つことは、自分では気づきにくい心身の変化の早期発見にも役立ちます。

貴センターが、コロナ禍による困難のなかでも、高齢者の社会参加を促進し、生きがいを充実させ、健康を守り育てることに貢献され、ひいては、地域社会に活力を与えておられることに感謝を申し上げますとともに、ますますご発展されることを祈念いたします。

.....
渡辺 修一郎様（プロフィール）1990年 愛媛大学 大学院 医学研究科 生態系専攻博士課程修了。医学博士。2008年から桜美林大学 健康福祉学群教授、桜美林大学 大学院 老年学研究科 専攻博士課程 教授。2019年全国シルバー人材センター事業協会「80歳代になっても元気で働けるシルバー人材センター会員の調査研究」委員

ご寄稿を賜り、ありがとうございました。感謝を申し申し上げます（40周年記念誌 制作委員会）

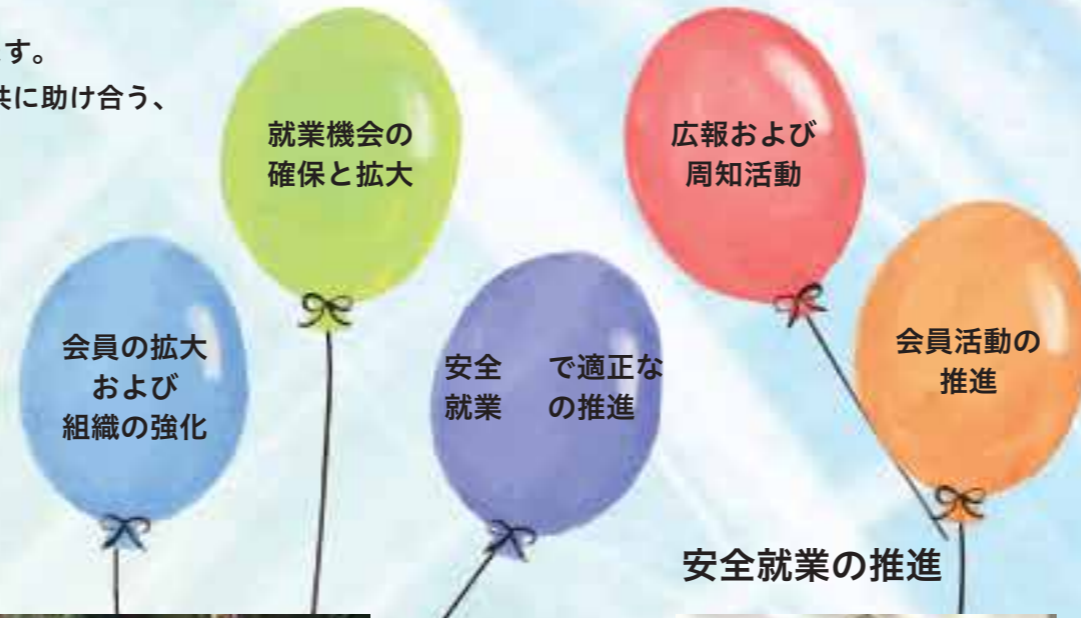


“夢が膨らむシルバー人材センターを目指して”皆さまと共に歩んでまいります

現在、取り組んでいる「第六次中期計画」は2021年度に3年目を迎えます。
 シルバー人材センターの理念、趣旨に賛同した多くの仲間が共に働き、共に助け合う、
 そして、いつまでも、ここで仕事をしたい…
 そのような町田市シルバー人材センターを目指します。

年度別の目標会員数と契約金額（2020年11月30日現在）

	2019年度	2023年度
会員数	3,100名	3,500名
契約金額	1,060百万円	1,300百万円



第六次中期計画説明会（2019.3.12）

「自主・自立、共働・共助」の理念のもと
 様々な取り組みをされており感謝いたします

会員の拡大と組織の強化



入会説明会（わくわくプラザ町田にて）
 入会説明会当日に入会手続きができます



女性限定入会説明会



技能の向上施策を実施
 刈払い機の新人使用者講習など

就業機会の確保と拡大

様々な施策を計画し実践してまいります

- 会員対象の就業相談
 毎月第2、第4木曜日13:30～ 未就業の方、就業中だがもう少し働きたい方は是非、いらしてください。
- 一人一紹介運動
 会員相互で就業機会拡大のためお知り合いの方にお声がけをお願いします。
 ① 網戸・襖・障子・壁クロスの張替え ② 刃物研ぎ ③ エアコン・換気扇の洗浄
 ④ 家事援助サービス（家事手伝い・代筆） ⑤ 植木の手入れ・剪定・除草など
- 一般労働者派遣事業の拡大（子育て支援職種など） ● 就業開拓の訪問 ● 後継者育成のための研修など

広報および周知活動

- 会報誌「銀齢だより」、催事・活動紹介のリーフレット等の発行と活用（28,29頁もご覧ください）
- ホームページの作成 ● PR催事などの企画運営ほか

皆さまの活動を、専門委員会がサポートいたします

総務委員会

- ・ 入会説明会・手続き・相談の対応に関すること
- ・ 総会、地域班に関する事項
- ・ 会員の研修に関すること
- ・ 他の委員会に属さないこと

適正就業・事業推進委員会

- ・ 就業形態の適正化
- ・ 法令順守状況点検
- ・ 就業創出と拡大策関連
- ・ 大型受注案件への対応

広報活動委員会

- ・ 広報誌の編集、発行＆活用
 銀齢だより（隔月）・催事パンフレット
 入会促進パンフレット＆ポスターほか
- ・ ホームページ、地域情報誌との連携
- ・ 広報イベント企画、運営
 シルバー交流まつり・シルバー展など

安全管理委員会

- ・ 会員が健康で安全に働くことができるための計画策定
- ・ 会員の就業上の事故分析とそれに伴う事故防止対策の樹立

ボランティア委員会

- ・ 社会貢献事業に関するボランティア活動に関すること
- ・ シルバー人材センター内のボランティア活動に関すること

安全就業の推進



フレイルチェック研修会



安全大会（東京消防庁協力）



自転車安全講習会

各地域の活動(事例)



活動計画の検討



認知症の講座を開催



AED（自動体外式除細動器）の
 使用方法の研修

ボランティア活動(事例)



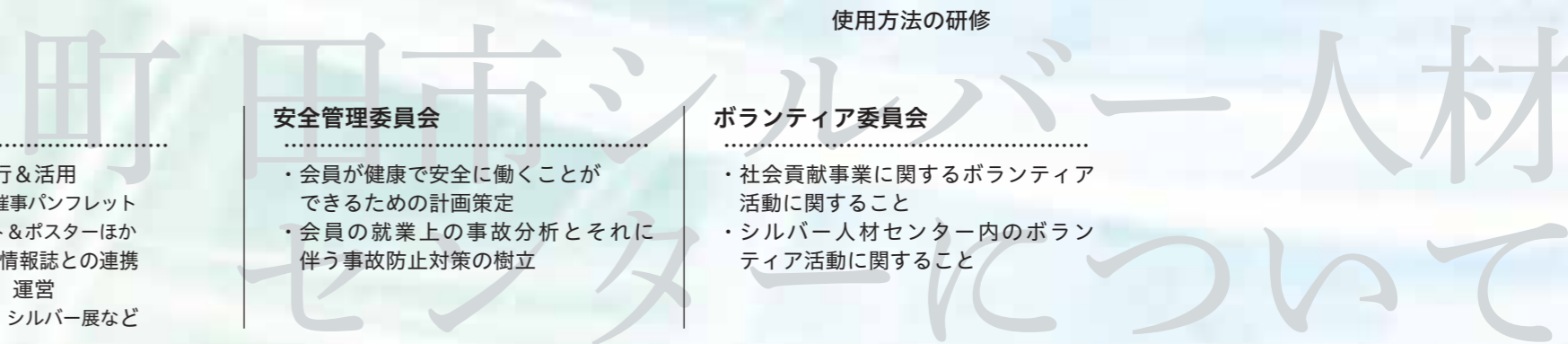
子ども達へのボランティア活動



子ども達へのボランティア活動



市役所 屋上花壇の手入れ



生涯現役

人生100年時代…心いきいき生涯現役で！

シルバー人材センター会員として想うこと…

わくわくプラザに会合で来られた会員の方々に「今の想い」を、お聞きしました。ありがとうございました。

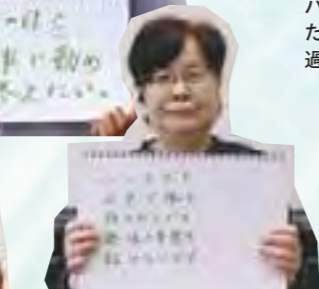
趣味として写真をたのしみ60年間やりました。



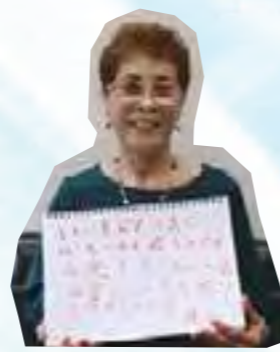
町田に住んで40年、皆さんと楽しく元気に、これからも頑張ります。



努力一生 (美)

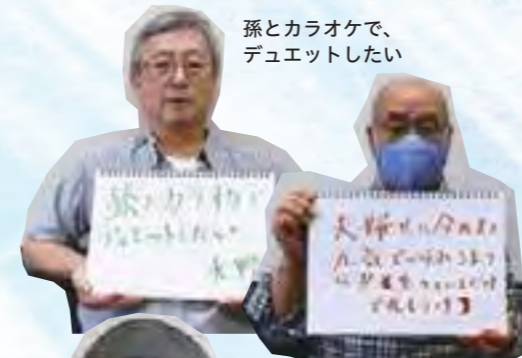
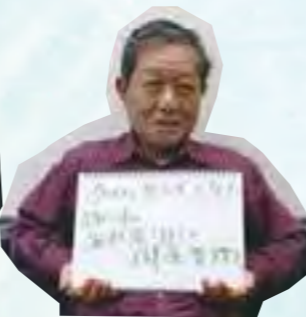


いつまでも元気で働き続けたいです。趣味の音楽も続けたいです。



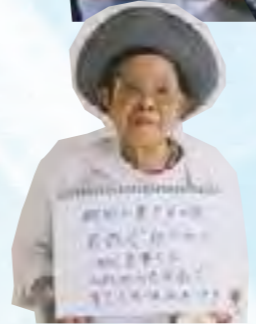
一日一日を、無事に勤め終えたい。

いつまでも元気でハーモニカを続けること、たくさんの友達と楽しい人生を過ごして行きたいです



孫とカラオケで、デュエットしたい

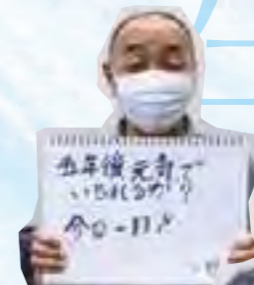
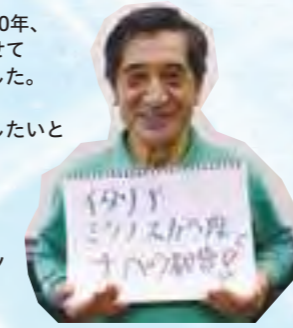
夫婦共に今のまま元気で、いられるように！（生きていだけで丸もうけ）



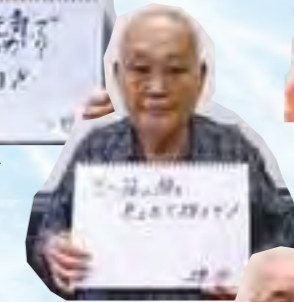
町田に来て60年、元気で動かさせていただきました。これからも、元気で過ごしたいと思えます。

今日を変わらず元気で趣味の家庭菜園で健康管理を。

イタリアミラノスカラ座でオペラ鑑賞！



五年後元気でいられるか？ 今日一日を

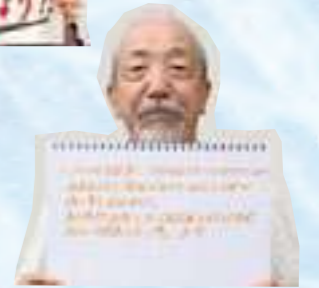


ひ孫の顔を見るまで頑張るぞ！

孫と一緒に日本一周ドライブに行くぞ!!



楽しんで活動しよう



リウマチを発症し大好きなスキーとマラソンが出来なくなり、復活に向けてシルバー人材で働くことを決めました。あと、旅行は年に2〜3回、女房と行ってます。のんびり頑張りたいと思います

こころいきいきスーパーな会員を紹介します



二科展 彫刻部で活躍されています

シルバー人材センターでの就業の傍ら現在も図工教諭として、市内小学校で臨時教諭を務められておられます。また木彫をされておられ、これまでも二科展に多くの作品を出展され受賞作品も数多くお持ちです。

旋律 (H210×W63×D54) (第102回 二科展出品)

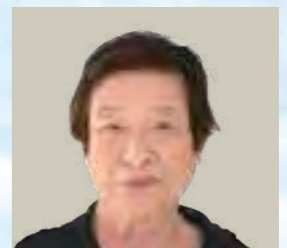


服部 多加志さん



一般高齢者向け家事援助サービス等の様々な経験で後輩を育成されています

入会后、町田市から受託した家事援助サービス班に所属。町田方式・自立支援サービスのノウハウを学び障がい者・後期高齢者世帯を担当されました。また一般家庭の家事援助サービスでは担当者と共に訪問援助をし対応不能の際はピンチヒッターで就業。「自主自立、共働共助の就業の仕組み」を創られて男性料理教室を始められました。また東京仕事財団などで、家事援助サービスの体験発表をされました。最近では各団体からの相談も多く、果敢に挑み、持ち前の穏やかで、凛とした品格で接し、対応される技は「家事援助の匠」と言えます。



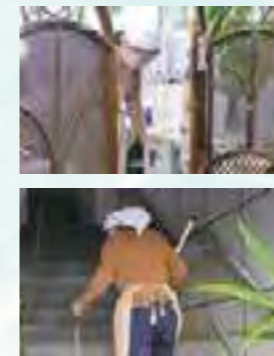
小田 やよひさん



スポーツの国際大会などで、ボランティア活動をされています

町田市シルバー人材センターでの就業をしながら2019年10月、東京で開催されたラグビーワールドカップに、ボランティア・リーダーとして参加。スタジアムでの国内外からのお客様の、ご案内をされています。このほか東京・横浜・湘南マラソンやサッカー等のスポーツボランティアとしても毎年活動され、市内では、町田市公認ボランティア「まちだサポーターズ」のメンバーとして、市内の様々なイベントでも幅広く活躍されています。

←集合写真中央が秋元 勲さん



短歌や古文書を楽しみ、週2回、体を動かすことを徹底されています

「毎週2回、バスに乗り、決められた仕事に向かうとのリズムや緊張感が、何よりも健康に一番良いと思います。仕事をいただいている事務所の皆さまには感謝の気持ちで接している」と語る谷さんのお姿は、印象的です。清潔な作業着と三角巾を締め仕事を始める姿には、職場の皆さまから感謝のお言葉をいただいています。



谷 和子さん (93歳)



60歳で退職後、10年間で200の山に登り、70歳で日本山岳会が選定する「日本三百名山」に登頂されました

雪崩で登頂は叶わなかったものの、65歳でエベレストに挑戦したこともあります。現在は、シルバー人材センターで学校管理の仕事しながら合間に山に登り、サポートレンジャーとして山のパトロールや、登山者の手助けに登山道の補修ボランティアをしています。学校管理の仕事に重なった日は、学校の朝の仕事を終えたら、山に行き、戻ってきて夕方に、また学校へ行くそうです。まさに、スーパーマンです。また山岳ガイドとしても活動されており、幅広い世代の登山初心者に山の魅力を伝えておられます。

川本 俊之さん



斎藤 芳三さん (92歳)

江戸囃子を多くの方々に楽しんでいただいております

お囃子グループ「シルバー連町田」の斎藤芳三さん・関口和夫さんは、神社祭礼や老人ホーム訪問などでピーヒャラピーヒャラ♪♪♪と笛、太鼓に獅子舞神楽などを、演奏されています。江戸囃子の伝統を継承されて活躍されているお姿は尊敬できるスーパーなお二人です。



関口 和夫さん (93歳)



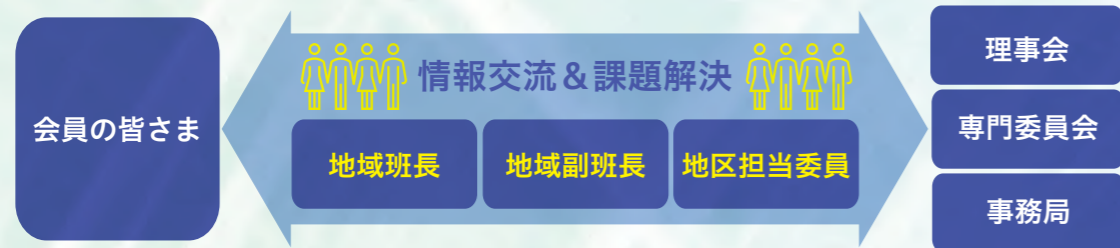
会員活動と 取り組み

市内各地域での会員活動と取り組みを紹介します

“夢が膨らむシルバー人材センターを目指して”をテーマに第六次中期計画（2019年～2023年度）が進められており、市内の16地区で活躍されている地区担当委員と地域班の方々の役割と活動を紹介します

地区担当委員の活動

理事会、専門委員会、事務局などからの情報を、担当する地区の地域班長、また副班長と連携し、会員の皆さまに伝え、また会員からの要望・情報を、事務局や専門委員会などに伝え、スムーズな活動を心がけています。



地域班長と副班長の活動

会員の皆さまからの意見、要望などを、地区担当委員と連携し、事務局や関係部門に伝え、またセンターからの情報を会員の皆さまに伝えることで、会員が日々楽しく活動できる様に心がけています。

- ・センター短信を活用して、シルバー人材センターからの情報を伝達
- ・銀齢だより（隔月）の配布
- ・会員に寄り添い課題があれば地区担当を通して事務局等に伝える
- ・会員および班長相互の交流を図る
- ・新規入会者増員への協力
- ・大型受注事業への対応
- ・ボランティアの計画および実施



市内全域にわたる大型事業を受注し、91の地域班にて分担して実施しています



公園除草

町田市の指定公園での除草を、毎年、春と秋の2回、実施。会員の住まいに近い公園を担当するので近隣の方から声をかけられたり、何より綺麗な街づくりに貢献できるのは嬉しいことです。



町田市指定ゴミ収集袋の配付
市が指定の特定世帯に配付

町田市 資源とごみの
収集カレンダー配布
市の全世帯に配布
(会社や病院などは配布していません)

ちょこっと共済パンフレットの
配布
(会社や病院などは配布していません)

第六次中期計画（2019年度～2023年度）の達成、また、より良い活動を目指し、様々な検討をしております



役員・専門委員会合同会議

事業計画の進捗状況や次年度計画作成など町田市シルバー人材センターの進む道を検討し実施する会合で、各年度2回開催。

会長・副会長サロン

会長、副会長、常務が各地域に出向き、地域の現況、課題などを、お教えいただき、また、シルバー人材センターへのご意見も賜り、よりよい活動を考えております。
(各地区毎に年1回開催)

地域連絡会

地域の会員と地域班長、副班長が、地域の抱える課題や年間の活動を話し合い、また防災や認知症、特殊詐欺防止などを学ぶ企画を行うなど、意義ある交流の場です。

地域の方々に支えられていることに感謝し、ボランティア活動しております 市内一斉の美化清掃（年1回 10月第3土曜日）

市内全域で、バス停留所、道路、公共看板などの美化清掃を、地域班が分担し実施しています。



市内各地域の美化清掃

市内10地域で、地域班の会員が実施しています。



これからも、地域の皆さまと共に働いてまいります

町田市シルバー人材センターの会員数（2020年11月末現在）



会員（男女）現況 正会員 3,002名（男性 2,039名／女性 963名） 2020年11月現在

継続雇用制度、年金支給開始年齢の繰り下げなどの理由により60歳台の入会が低迷し会員の減少が続いていたが、会員拡大に向けた積極的な広報活動により、平成30年度から2年連続でプラスに好転しました。特に女性会員は、3年間で100名を超えるプラスと増加が著しく、有難いことです。しかし本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の活動自粛、入会説明会の中止などの減少要因がありましたが、横ばい状態で推移しています。

今後の高齢者の雇用環境の変化を注視してまいります。

入会促進への新たな取り組みを実施しています

- ・会員拡大に特化したチラシの全戸配布
- ・公共施設でのポスター掲示と配架場所の拡大
- ・地域情報誌の活用
- ・バス車内でCM放映（デジタルサイネージ活用）
- ・入会承認までの待機期間の短縮
- ・入会説明会の時間短縮とスピーディな入会手続き
- ・出張入会説明会の開催



入会説明会 2020.12.2（水）

熱心な方が多く終了後、入会申し込みも多く仕事内容の確認もいただきました（わくわくプラザ町田 3F）

各地区の担当委員からメッセージをいただいています

堺地区 担当委員

堺地区は町田街道沿いの東西約12kmに及ぶ細長い地域に247名（令和2年11月現在）の会員を擁しています。他地域に比べると就業機会がやや少ないことが恒常的な問題点ですが、現下のコロナ禍にも、めげること無く、元気な活動を目指します。

佐藤 五一



佐藤

忠生地区 担当委員

町田市シルバー人材センター会員は、約3千人。パソコン教室、リサイクルショップ、葬祭事業、ユーザー車検、ふすま網戸張替え、植木除草、エアコン、換気扇の清掃等の技術会員が待機しています。ボランティア活動や仲間との親睦を楽しんでいます。

井上 幸子



清水



井上



蝦川



鈴木

町田地区 担当委員

年を重ねても労働は喜びですが一方、人生の残りの貴重な時間を、自分の時間として、人のため、社会のために何か役に立ちながら、心豊かに過ごしてみたいとも思います。新たな出会いと二つの願いを叶えてくれるシルバー人材センターです。

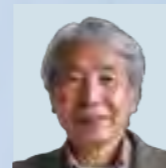
丹田 公和



加藤



生部



丹田



和田

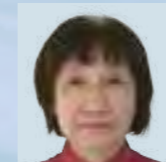
鶴川地区 担当委員

ステイホームのご時世、以前からだよという方、今まで培った知恵経験を塩漬けされている方、60歳以上なら、シルバー人材センターを覗いてみませんか。さあ、これからは、生涯現役・心いきいき、過ごしましょう。

長谷川 二郎



長谷川



江守



岡崎

南地区 担当委員

40周年おめでとうございます。第一線から退かれた方々が、いきいきと、また仕事ができる場として大変、有難いです。年齢を重ねることで、難しい事も出てきますが、日々の自覚と訓練で仲間と楽しく仕事が出来ますよう願っています。

八代 節子



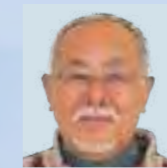
秋元



柏木



八代



山脇

皆 地 域 の
さ ま と 共 に

運営

私達が皆さまのお手伝いをさせていただきます

町田市シルバー人材センターの運営組織



運営を担う方々を紹介します

理事会

 会長 長谷川
 副会長 松田
 常務理事 西原
 理事 川島
 理事 蝦川
 理事 井上
 理事 佐藤
 理事 秋元
 理事 岡崎
 理事 永島
 監事 木村
 監事 新里
 参与 山邊
 相談役 大村

総会

適正就業・事業推進委員会

 委員長 井上
 生部
 柏木
 渡辺
 長谷川

安全管理委員会

 委員長 佐藤
 八代
 入部
 宮原
 増田
 坂田

総務委員会

 委員長 蛭川
 丹田
 山脇
 滝口
 山蔭
 三宅

広報活動委員会

 委員長 秋元
 永島
 江守
 横山
 加藤
 大木

ボランティア委員会

 委員長 岡崎
 清水
 鈴木
 和田
 山内
 齋藤

事務局

 事務局長 花上
 局長代理 阿波野
 次長 池野
 主任 石田
 主任 笹本
 主任 伊藤
 主事 堀
 嘱託 小林
 嘱託 毛屋
 嘱託 原口

★専門委員会
委員長は理事会の理事が兼任

町田市シルバー人材センターの活動実績



本年までの歩み (要約)

2020年度 (令和2年度)

- 新型コロナウイルスの影響で第1四半期は対前年比28%の減収
- ホームページを刷新
- 「忠生作業所」を設置
- 鶴川・南地区で、初めての「出張入会説明会」を開催
- インターネットによる、リモート会議を本格的に開始

2019年度 (令和1年度 & 平成31年度)

- 「第六次中期計画」がスタート。キャッチフレーズは「夢が膨らむ シルバー人材センターを目指して」
- 堺地区で初めての「出張入会説明会」を開催
- 40周年記念事業主要企画「シルバー交流まつり」の延期 (新型コロナウイルス感染症対策)
- ソーシャルワーキングを学び、全身を使うノルディックウォーキングで町田市の七福神コースを歩きました

2018年度 (平成30年度)

- 契約額が初めて10億円台に (派遣を含む)
- 会員数も3年ぶりに好転
- 会員専用サイト「Smile to Smile (通称 スマスマ)」を新たに開設
- 東京しごと財団主催「シルバー人材センターフォーラム」で当センターが“生涯現役を目指して”をテーマに講演
- 「地域班長研修」を特別養護老人ホームで実施

2017年度 (平成29年度)

- 喫茶「知る場」をオープン
- 「夢舞シルバー100」の21年間にわたる活動が終了となりました
- マナー、適正就業、安全就業をセットにした「定例日研修」を開始
- 女性会員拡大に向けた「女性限定説明会」、「子育てサポート勉強会」を開催
- 「会長・副会長サロン」を開始
- 「会員拡大委員会」を新たに設置

第1回 夢舞生っすイ祭 審査員特別賞を受賞 (1995年5月)

2016年度 (平成28年度)

- 「第五次中期計画」がスタート。キャッチフレーズは“心いきいき生涯現役”
- 一般労働者派遣事業を開始。第1号契約として「学童保育クラブ」11ヶ所
- 「シルバー会員の満足度意識調査」を実施
- 「銀齢だより」の一般有料広告を開始
- 町田市と「空き家対策に関する協定」を締結

1980年度 (昭和55年度 1月16日)

- 会報「銀齢だより」第1号を発行

1979年度 (昭和54年度 3月6日)

- 町田市高齢者事業団設立総会を開催



町田市シルバー人材センターの情報は、 いろいろなメディアで確認いただけます

町田市シルバー人材センターホームページをご覧ください



▲入会案内ページ ▲仕事依頼ページ
◀トップページ

市民の方々また、会員の方々も是非、アクセスを……<https://webc.sjc.ne.jp/machida>

シルバー人材センターで多くの方が共に働き、助け合って、日々様々な仕事や活動をされています。
2000年にソーシャルネットワーキング(SNS)社会に合せ開設し、ホームページを2015年にスマートフォン対応、2020年8月に新システムに移行しています。

町田市シルバー人材センター機関誌「銀齢だより」を隔月で発行しています

「銀齢だより」は大蔵町の平野さんが応募された名称です。
1981年の会員数は1,020名で男性は678名、女性は333名の構成でした。



1981年1月 第1号 1996年1月 第100号

「銀齢だより」は、地域班長が会員の皆さまにお届けしております。



2020年11月 第242号

町田市民ホールの「コンサートガイドまちだ」と広告の相互掲載をしています

カタログやチラシ配布と ポスター掲示

市内のイベントでの配布や、市民の皆さまが使用する施設にも常設いただいています。



総合カタログ

チラシ

ポスター

「広報まちだ」にも 掲載いただいております



メディア

近隣の地域情報誌に 取りあげていただきました



2020年10月22日
タウンニュース

2015年8月8日 武相新聞

「夢舞シルバー 100」の皆さまの ご活躍に心から感謝を申し上げます

1996年に発足された「夢舞シルバー 100」は、21年間市内外で、様々な行事に参加いただき、町田市シルバー人材センターのPR活動を行っていただきました。
ありがとうございました。



同好会活動

町田市シルバー人材センター会員共助会を紹介します

町田市シルバー人材センター会員の福利厚生を担う互助組織として2000年10月に設立され様々なイベントや企画事業を実施。同好会もありますので、仲間同志で楽しく過ごしています
また入院や、結婚、災害、ご不幸には、給付条件に沿う見舞金が給付されます

シルバー交流会（年2回）

会員の方々の合唱、ハーモニカ演奏、踊り、FC町田ゼルビアの応援、講演会など多彩なプログラムで、素敵な時間を過ごされています。



バス旅行

「雪に輝く伊豆大島三原山」「ブドウ狩り」などに行きました。



健康散歩



薬師池公園

町田七福神



まちだリス園

川のない旧榎堂橋

同好会 同じ趣味を持った会員が親睦と融和を図るため定期的を開催しています

フォトサルビア

撮影会(毎月)と月例会、常設展示
秋の宿泊撮影会、年2回の発表会
カメラとパソコン勉強会などを実施

毛筆の会

文字を美しく！
どなたでも少しの練習で、楽しく書けます。ご参加ください。

絵友会

自分で表現したいものを絵にしましょう。仲間とのふれあいで新しい世界が開けるかもしれません。

茶道同好会 喜茶楽会

立礼式茶道として机と椅子でお茶のマナーを学び親睦を深めながら和気あいのひとときを過ごしましょう。

プラザ 俳句の会

自然のなかで遊び見たまを自分流に5・7・5の17文字で表すと今までと違った世界が見えてきます。

シルバー連 町田

お囃子を楽しみませんか。リズムに乗り、老化を防ぎ、健康長寿に役立ててはいかがでしょうか。

カトレア ハーモニカ同好会

親しみやすく入りやすく、奥が深い楽器・ハーモニカ。集いやバス旅行などで活動しています。

民謡 同好会 友声会

大声で楽しく唄えば健康長寿医者要らず。入会順に町田民謡協会のコンクールに出場。

着付け同好会 着楽会

着物の美しさ、基礎を学び着くずれしない着装、着物・帯・小物の調和など自身を持って出かけられます。

踊り同好会 ひまわり

踊って元気はつらつ！
健康づくりに楽しいですよ。盆踊り民謡、艶歌ほか。

カラオケ 同好会

毎月3回、カラオケボックスで楽しく唄っております。

ひばり 唄くらぶ

皆で集まり、昼のひとときを、語り合い、唄いあって、楽しんでいるグループです。

ボウリング・クラブ

スカッと爽やか！ボウリングを楽しもう。毎月1回、月例会を開催しています。

女性 麻雀同好会

会員の親睦とゲームによる頭脳の活性化を担っています。

コントラクト・ブリッジ

お気軽に参加ください。ハマること、請け合いです。まず例会を覗いてください。

手仕事 趣味の会

生活のなかで生かせる物づくり有意義な時間の共有を図っています。

雀銀 倶楽部

会員の親睦と老化の防止に。月に2回の例会と年2回の大会があります。

同好会活動事例



茶道同好会 喜茶楽会
机と椅子でのお茶のマナーを学習



雀銀 倶楽部
親睦と老化防止に！楽しんでいます



民謡同好会 友声会
歌に合わせ会場の方々も踊りました



絵友会 「わくわくプラザ町田 作品展 2020.10.29～11.2」に出展され、多くのお客様にご覧いただきました



夢が膨らむ シルバー人材センターを目指して！



堺地区 班長・副班長



鶴川地区 班長・副班長

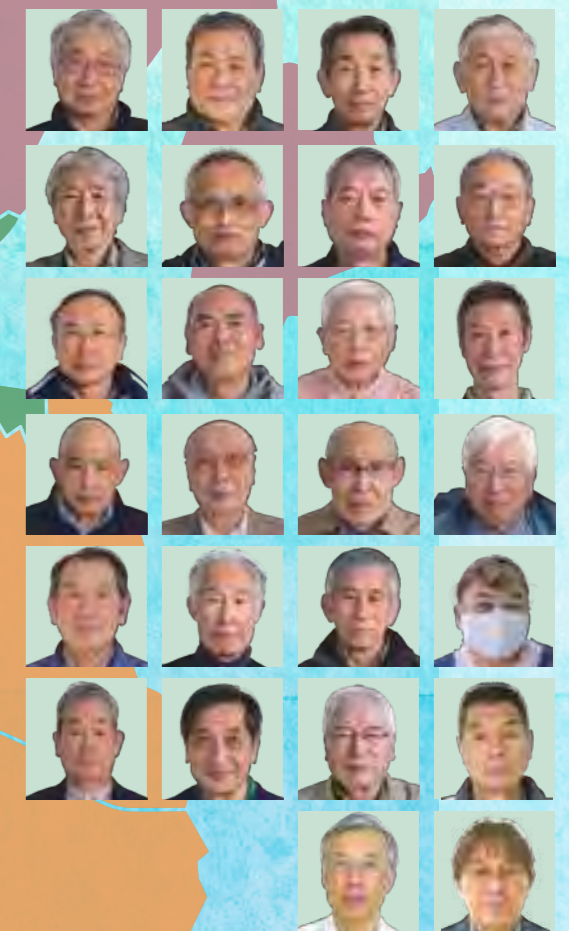
副班長 班長 紹介

会員の皆さまと共に働き
共に助け合う
町田市シルバー人材センターを
創ってまいります

忠生地区 班長・副班長



町田地区 班長・副班長



南地区 班長・副班長



©町田市



写真協力
2020年11月班長・副班長研修会に
参加いただいた方、他



お気軽にお立ち寄りください！



公益社団法人 町田市シルバー人材センター

〒194-0022 東京都町田市森野 1-1-15 わくわくプラザ内
TEL. 042-723-2147 FAX. 042-724-0407
受付／8:30～17:00
ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/machida>
小田急町田駅・JR町田駅より 徒歩 5分



設立40年記念誌

発行日 2021年3月1日

発行 公益社団法人 町田市シルバー人材センター

企画制作 町田市シルバー人材センター40年記念誌制作委員会
松田・岡崎・秋元・大木・事務局長

印刷 タイヨー印刷株式会社



40年
地域の皆さまと共に
設立40年記念誌

公益社団法人 町田市シルバー人材センター